

平成21年度一般会計予算は

255億5、000万円

平成21年度の当初予算が、市議会第1回定例会で決まりました。予算の総額は825億1、674万2千円で、前年度と比べ49億1、684万3千円（6・3パーセント）の増となっています。内訳は一般会計が255億5、000万円、特別会計は6会計を合わせて140億9、280万円、企業会計は3会計を合わせて428億7、394万2千円です。

当初予算は、市民福祉の向上と市の均衡ある発展に向けて、合併の効果や財源などを最大限に生かすとともに、合併による国の財政支援の終期も見据えながら、旭市総合計画や旭市行政改革アクションプランに掲げる施策を、着実に実施していくことを基本とした編成になっています。

今号では、議定例会で市長が述べた施政方針を含め、今年度予算の概要を六つの施策に沿って紹介します。

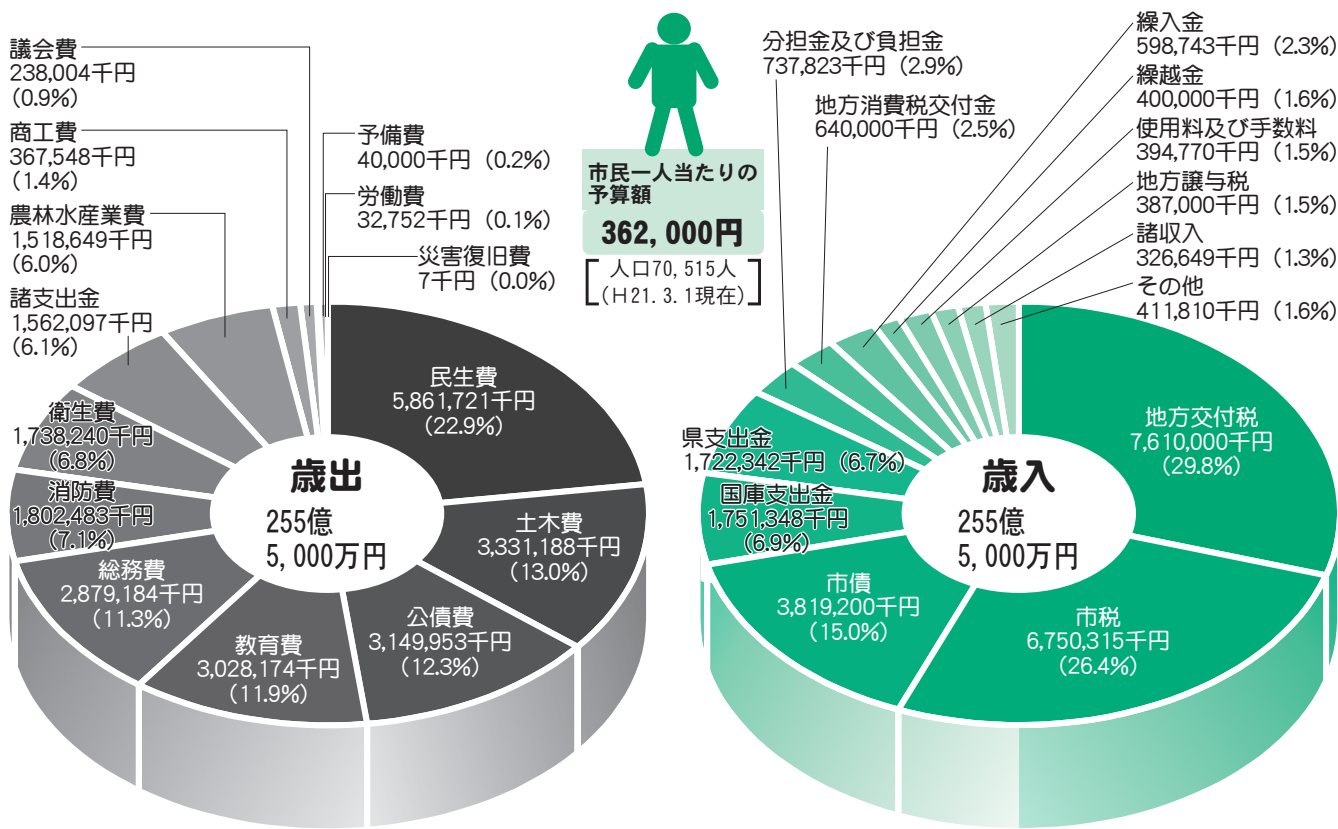
平成21年度会計別予算額

(単位：千円)

区 分	平成21年度	平成20年度	比較増減			
			増 減 額	増 減 率		
一 般 会 計	25,550,000	25,580,000	△ 30,000	△ 0.1%		
特別会計	国民健康保険事業 (事業勘定)	8,590,000	8,502,000	88,000	1.0%	
	国民健康保険事業 (施設勘定)	73,000	69,100	3,900	5.6%	
	老人保健	67,000	489,000	△ 422,000	△ 86.3%	
	後期高齢者医療	395,000	765,000	△ 370,000	△ 48.4%	
	介護保険事業	3,638,000	3,375,494	262,506	7.8%	
	下水道事業	1,277,000	808,000	469,000	58.0%	
	農業集落排水事業	52,800	51,543	1,257	2.4%	
	小 計	14,092,800	14,060,137	32,663	0.2%	
企業会計	水道事業	(収)	1,568,276	1,640,424	△ 72,148	△ 4.4%
		(資)	928,375	753,572	174,803	23.2%
	計	2,496,651	2,393,996	102,655	4.3%	
	病院事業	(収)	31,007,171	31,115,418	△ 108,247	△ 0.3%
		(資)	9,128,144	4,083,900	5,044,244	123.5%
	計	40,135,315	35,199,318	4,935,997	14.0%	
	国民宿舎事業	(収)	237,301	186,908	50,393	27.0%
		(資)	4,675	179,540	△ 174,865	△ 97.4%
	計	241,976	366,448	△ 124,472	△ 34.0%	
	小 計	42,873,942	37,959,762	4,914,180	12.9%	
合 計	82,516,742	77,599,899	4,916,843	6.3%		

※ 企業会計欄の(収)は収益的支出、(資)は資本的支出です。

一般会計予算の内訳



用語の解説

- **一般会計**／市の基本的な行政を行うための会計。行政サービスのほとんどが、この一般会計で賄われます。
- **特別会計**／国民健康保険のよう、特定の収入を特定の支出に充てて事業を行う場合などに、一般会計と区分して経理する会計です。
- **企業会計**／地方公共団体が営する独立採算を原則とする事業を経理する会計です。
- **地方交付税**／財源の少ない地方公共団体でも一定の水準の行政運営ができるよう、国から交付されます。
- **地方譲与税**／いったん国税として徴収され、その後市町村に譲与される税。地方道路譲与税や自動車重量譲与税など。
- **国・県支出金**／市が行う特定の事業に対して国や県から交付されます。
- **分担金及び負担金**／市が行う特定の事業経費に充てるため、特別に関係のある人から徴収するもの。
- **市債**／学校や道路などを整備するための財源として、市が借り入れるもの。

平成21年度予算の主要事業

1. 安全で魅力のあるまちづくり

旭中央病院アクセス道をはじめとした主要アクセス道路および地域間連絡道路の整備。消防・防災対策としての防災行政無線統合整備事業や消防庫、消防車両の整備。公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業。

2. 快適でうるおいのあるまちづくり

環境美化推進事業等の実施による環境保全対策の充実。災害時に広域避難場所となる防災機能を備えた公園の整備。地域経済や雇用情勢の悪化に対応した住宅環境の提供。

3. 健やかでやすらぎのあるまちづくり

こんにちは赤ちゃん事業。妊婦健康診査の拡充や乳幼児医療費助成による子育て支援。保育所施設の改修事業。自立支援のための障害者福祉事業の充実。介護予防などを目的とした高齢者福祉事業の推進。

4. 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

安全で快適な教育環境を整備する小・中学校改築事業や学校給食センター統合改築事業。いきいきとした学校生活を創造する課外活動支援事業。千葉国体の開催準備事業。

5. 活力と躍動感に満ちたまちづくり

安定した農業経営に向けた水田農業構造改革推進事業や施設園芸生産コスト軽減支援事業、畜産経営を支える地域バイオマス利活用推進事業等。水産資源の高付加価値化と漁業経営の安定化を図るための水産まつりや朝市等への支援。中小企業の経営を支える制度融資および利子補給の拡充。

6. 共につくる夢のあるまちづくり

行政への市民参画と地域活動の振興を図る市民まちづくり活動支援事業やコミュニティ育成事業。医療福祉・食・交流の郷づくり事業。

1 安全で魅力のあるまちづくり

都市計画

計画的なまちづくりを進めるための都市計画マスタープランは、多くの意見を取り入れながら、今年度に策定し



▲旭中央病院アクセス道東西線

市道の整備

市民生活に直接関連する市道の整備は、地域のバランスなどを考慮しながら計画的に進めます。

旭中央病院アクセス道整備事業東西線は、延長1,730メートルの工事を施工することで、全線が完成します。また南北線は、JRの線路をまたぐ橋梁工事を含め、旭中央病院から国道126号までの工事を継続して進めます。橋梁の長寿命化を図るため、鎌数地先の更正橋の補強工事を実施します。

街路事業

旭駅前線は、引き続き電線共同溝および歩道の工事を行い、駅前地域としての都市環境の整備を進めるとともに、駅東側から線路沿いの市道へつながる

①安全で魅力のあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
防災行政無線統合整備事業	640,293
コミュニティバス等運行事業	59,219
消防施設整備事業	45,082
消防車両整備事業	51,770
消防庫整備事業	36,845
消防団車両整備事業	22,243
道路維持補修事業	127,000
道路新設改良事業	210,781
旭中央病院アクセス道整備事業	905,525
更正橋改修事業	42,394
防衛施設周辺民生安定事業	42,145
街路整備事業(谷丁場遊正線)	320,503
旭駅前広場等整備事業	23,379
干潟駅前広場整備事業	4,734

道路を整備します。
コミュニティバス

試行運行の干潟地区ルートは、より利用促進を図るため、4月1日から新しいルートで運行します。

消防行政

消防体制の強化を図るため、消防署のポンプ自動車と指揮車および消防団

2 快適でうるおいのあるまちづくり

生活環境

「きれいな旭をつくる会」を主体に、ゴミゼロ運動や各種事業に取り組み、住みよい環境づくりに努めます。

広域ごみ処理事業

東総地区広域市町村圏事務組合を中心に取り組んでいる、東総地域ごみ処理広域化計画は、施設建設用地の候補地を検討するため、構成3市管内の6地区を調査します。

東総衛生組合旭クリーンパーク

建設後22年が経過しており、施設の経年劣化と合併処理浄化槽の汚泥処理に対応できないため、コンバクトで再資源化を考慮した汚泥再生処理センターを、現敷地内に2か年事業で整備します。

水道事業

将来にわたり安全で良質な水を安定的に供給するため、既存施設の維持管理に努めながら、配水区域の変更に伴う水圧改善とループ化などを計画的に

車両3台の更新整備を行います。
消防庫および防火水槽は、年次計画により順次整備します。

防災行政無線の整備

防災行政無線統合整備は、親局および遠隔操作装置の設置が完了し、飯岡地域から順次、屋外受信機および戸別受信機の更新整備を進めます。

②快適でうるおいのあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
合併処理浄化槽設置促進事業	28,076
環境美化推進事業	5,340
塵芥処理施設運営費	518,346
排水路整備事業(西野地区)	56,000
袋公園整備事業	69,682
文化の杜公園整備事業	477,176

下水道事業

平成20年度末に156・3ヘクタールの区域で使用が可能となり、事業認可区域202ヘクタールのうち、約77パーセントが整備されました。今年度は、二袋地先9・9ヘクタールの面整備工事を実施します。また、流入量の増加に伴い本庁舎敷地内に中央污水ポンプ場を、3か年計画で建設します。

排水路整備

川向西野地区の排水路整備事業は、全体計画1,060メートルの内、流末となる新川側から約350メートルの工事に着手します。

都市公園事業

袋公園は、園路広場、遊戯施設などを整備し、多様なレクリエーションニーズに対応した、市民が憩う公園となるよう整備します。また、溜池の中通りを拡幅し、桜を植えます。

文化の杜公園は、基盤整備工事に着手し、多目的な利用と防災機能を併せ持った総合公園として整備します。

あさひ健康パーク

飛砂防止柵をかき上げし、塩害や砂塵被害を防止します。

下宿ふれあい公園

園路広場、遊戯施設などを整備し、地域交流の場として、また災害時には避難場所にもなる、地域に密着した近隣公園として整備します。

3 健やかでやすらぎのあるまちづくり

保健事業

妊婦健康診査は、公費負担の受診回数を5回から14回に拡充し、若い世代の負担軽減を図り、安心して子どもを産める環境づくりに努めます。

乳幼児医療費助成事業は、昨年12月に県の補助基準が見直され自己負担額

が上がりましたが、保護者の負担を引き上げることなく、安心して子育てが行えるよう、市の単独事業として助成します。

病院事業

旭中央病院は健全経営を堅持し、東総地域の基幹病院として、高度医療を

はじめ不採算部門の救急医療を受け持つとともに、近隣病院の要請に基づき医師を派遣するなど、その重責を果たしています。今後も、病院事業の健全経営に取り組みながら、病院再整備事業を進めます。

社会福祉

あさひ健康福祉センター、飯岡福祉センター、海上ふれあいサポートセンターおよび旭市福祉作業所は、継続して指定管理者制度に基づき委託します。

児童福祉

保育所施設の整備は、年次計画で進めます。とみうら保育所の耐震改修工事はすでに着手し、今年度は中央第一保育所および中央第三保育所の耐震改修工事を実施します。

高齢者福祉

介護保険制度は、介護予防が最も大切であるとの観点から、予防を重視した第4期事業計画が今年度からスタートします。

介護保険料は、給付費の増加や第1

4 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

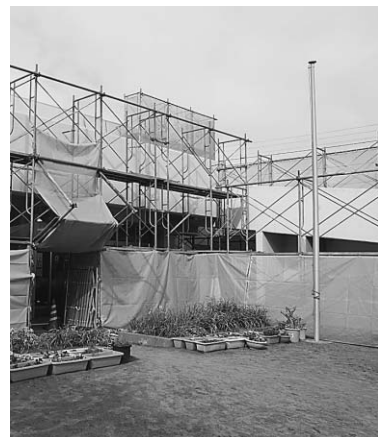
学校教育

小・中学校教諭補助員配置事業は、10人の教諭補助員を配置し、国語や算数、数学など基礎学力の徹底と、特別支援を必要とする子どもたちへきめ細かな指導を行うとともに、ALTによる英語教育と併せて学力の向上を図り

号被保険者の負担率の上昇などにより増額になりますが、基金を取り崩すなどし、急激な保険料の上昇を抑制します。

障害者福祉

今年度から始まる「第2期障害者福祉計画」では、現行の福祉施設が新たなサービス体系へ移行する目標年度を平成23年度としています。年度ごとにサービス目標量を設定し、障害者福祉サービスや相談支援、地域生活支援事業などを提供する支援体制を推進します。



▲とみうら保育所の耐震改修工事

ます。

下校後に保護者が家庭外就労などで家庭にいない4年生から6年生までの児童に対して、自主的な活動や遊び場を提供するため、試行として中央小学校内で「放課後子どもサポート事業」を実施します。

③健やかでやすらぎのあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
がん検診事業	77,691
感染症予防対策事業	47,589
乳幼児健康診査事業	65,079
乳幼児医療費助成事業	89,912
地域生活支援事業	57,737
自立支援給付事業	576,424
長寿祝金支給事業	28,834
次世代育成支援行動計画策定事業	1,575
つどいの広場事業	2,941
こんにちは赤ちゃん事業	1,365
保育所運営費	728,326
保育所指定管理委託事業	79,730
保育所施設改修事業	74,831

⑤活力と躍動感に満ちたまちづくり

(主要事業)	(千円)
地域資源価値創造事業	22,758
消費者保護対策事業	2,329
中小企業金融対策事業	100,010
商業活性化推進事業	18,630
中心市街地活性化対策事業	3,805
長熊釣堀センター管理費	12,379
農業振興事務費	20,295
水田農業構造改革推進事業	18,628
米の力再発見事業	2,821
「園芸王国ちば」強化支援事業	88,042
施設園芸生産コスト軽減支援事業	7,200
農業活性化推進事業	3,695
経営構造対策事業	432,250
「原点回帰」飼料増産緊急対策事業	17,665
畜産環境総合整備統合事業	117,074
地域バイオマス利活用推進事業	90,834
経営体育成基盤整備事業	35,934
広域農業基盤整備事業	118,709
水産業総務事務費	5,107
地域水産物供給基盤整備事業	35,101



▲整備が進む旭二中屋外運動場

放課後児童健全育成事業は、大規模児童クラブとなつている中央児童クラブの定員などを見直します。

義務教育施設の整備
第二中学校の屋外運動場は、年内の整備を予定します。

中央小学校改築事業および矢指小学校改築事業は、今年度から2か年事業で実施します。

飯岡中学校改築事業は、平成22年度

から3か年事業で全面改築する予定で、今年度は、校舎などの耐震診断と改築に伴う設計業務を実施します。

社会教育

社会教育は、市民が心身共に豊かな生活ができるよう、各種事業を展開します。

文化振興事業は、市民参加型事業として市民音楽祭やあさひのまつり、あさひ寄席、演劇鑑賞教室など、幅広いジャンルから実施します。

文化財保護は、国指定の文化財である大原幽学遺跡「旧宅」の半解体事業を、引き続き実施します。

図書館は、公民館図書室とのネットワーク、県立東部図書館をはじめ、他の公共図書館との蔵書の有効活用を推進し、市民の利便性向上を図ります。

体育振興

健康に対する関心が高まる中、健康・体力づくりの重要性を認識するため、市民が積極的にスポーツ活動に参加で

きる機会を提供します。

ゆめ半島千葉国体卓球競技会は、本大会開催前年となることから、10月に

国体リハーサル大会として全日本卓球選手権大会を行い、国民体育大会に向けて準備体制を整えます。

④心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

(主要事業)	(千円)
中央小学校改築事業	280,435
矢指小学校改築事業	371,942
第二中学校改築事業	162,590
飯岡中学校改築事業	71,247
小学校教諭補助員配置事業 (緊急雇用創出分を含む)	9,561
放課後児童健全育成事業	71,446
緊急雇用創出放課後子どもサポート事業	1,456
中学校教諭補助員配置事業	3,263
課外活動支援事業	1,651
学校給食センター統合改築事業	26,390
社会教育活動費	17,154
文化振興事業	29,020
海上キャンプ場管理費	10,995
大原幽学遺跡「旧宅」半解体修理事業	12,266
総合体育館改修事業	15,195
国民体育大会開催事業	39,976

5 活力と躍動感に満ちたまちづくり

農業の振興

水田農業は、米価が長期的な下落傾向にあるため、米の生産調整を推進し

安定した水田農業の実現と、食料自給率の向上に向けた麦・大豆・飼料作物や発酵粗飼料用稲・飼料用米などの転作作物を組み合わせた対策を推進します。また、米粉の利用方法を研究し、米の新たな需要を掘り起こし、水田農業の確立に取り組みます。

園芸は、千葉県屈指の一大産地として、さらなる生産力の向上や省力化を図るため、野菜生産施設などの整備を支援し、本市農産物の販路拡大につながるよう積極的にPR活動に取り組みます。

畜産は、家畜排せつ物の適切な管理・処理を目指して、良質たい肥の生産施



▲さまざまなイベントで市の産業をPR

設を整備し、そこで生産されたい肥を、地域の耕種農家が有効利用する資源循環型農業の構築を推進します。また、飼料自給率の向上を図るため、飼料増産に必要な機械を導入する、「原点回帰」飼料増産緊急対策事業の実施と、廃棄物として処分される食品の残りがすを、家畜飼料として活用するための施設を整備する、地域バイオマス利活用推進事業を実施します。

農業基盤整備事業
飯岡西部地区は、平成22年4月の事業採択を目指し、(仮称)「飯岡西部工区」の設立に向け、大利根土地改良区・地元役員・関係機関が連携を図りながら準備を進めます。

家畜防疫は、家畜伝染病の流行を防ぐため、豚オースキー病清浄化対策と高病原性鳥インフルエンザ防疫を軸に、衛生管理を強化・推進し、畜種別防疫事業へ助成します。

水産業の振興

つくり育てる漁業を推進する種苗放流や人工漁礁の設置など、栽培漁業の基盤整備と漁港整備による機能の充実を図ります。

全国有数の農水産業をPRし、知名度の向上や販売の優位性を確保するため「いいおか港・水産まつり」や「産業まつり」などの交流事業を実施し、農水産業の振興に努めます。

商業の振興

商工会では、商業振興につなげるための事業を展開しており、市も商工会と連携を図りながら支援を行います。

商店会などの振興策の一環として実施している、プレミアム付き共通商品券の発行事業に助成します。

地域活性化対策として、国の臨時交付金を活用し、プレミアム付き共通商品券発行事業に係る経費を助成します。

中小企業金融対策事業は、国のセーフティーネット保証に係る認定事務の迅速な対応を図り、市の制度融資も、中小企業者の資金繰りの悪化に対応するため、預託金を増額して融資枠を拡大し、中小企業者の経営安定と利便性向上に努めます。

工業の振興

地域経済の活性化と雇用の場の創出を図るため、県をはじめ関係機関と連携しながら、優良企業の誘致に努めます。

観光の振興

引き続き観光協会などと連携しながら、観光情報の発信と観光客の誘致に取組みます。

地域資源価値創造事業は、潜在的な文化・観光資源を新たな目で調査し、



▲ちばてつや先生の作品キャラクターを使用した看板

全国へ向けて情報発信を行う試みとして、大学教授をはじめ各分野の専門家で構成する「旭市の文化と観光情報発信委員会」を設置しました。今後は、市の自然や歴史、文化などの「価値資源」や、ちばてつや先生の作品のキャラクターなどを活用し、旭ブランドの認知度・好感度を積極的に県内外にPRします。

国民宿舎事業

観光交流拠点施設としてその役割を果たせるよう、現代の利用者ニーズを的確に捉えながら経営健全化に取り組みます。

6 共につくる夢のあるまちづくり

市民まちづくり活動支援事業

市民が、より地域社会に貢献する活動が行えるよう、市内における市民活動団体の設立や、団体などが実施する

新たな事業に対して助成します。

コミュニティ育成

集会施設や地区行事務用品の整備などに助成します。

⑥共につくる夢のあるまちづくり	
(主要事業)	(千円)
医療福祉・食・交流の郷づくり事業	2,800
コミュニティ育成事業	5,400
市民まちづくり活動支援事業	3,060
沖縄交流事業	1,865

